

大 津 北 警 察 署 協 議 会 議 事 録

開催日時	令和5年6月19日(月) 午後2時00分～午後5時15分まで
開催場所	大津北警察署 3階会議室
委 員	石井智会長 前川賢慈副会長 海老亜紀委員 土井文雄委員 仲川恵子委員 中谷邦子委員 西村秀哉委員
警 察	署長 副署長 警務調査官 会計課長 生活安全課係長 地域課長 刑事課長 交通課長 警備課長
<p>議事概要</p> <p>1 大津北警察署管内の水泳場の視察 会議開催に先立ち、警備艇「たかしま」に乗船し、管内の水泳場予定地等の視察を行った。</p> <p>2 委嘱状の伝達 委員に対して、警察署長から委嘱状が伝達された。</p> <p>3 署長あいさつ 署長から「平素は、警察行政活動に多大なる御理解と御支援をいただきまして、誠にありがとうございます。委員の皆さんには警察と住民の橋渡しをしていただき、協議会で得られた知見を広めて、地域の中で警察への理解を広めていただきたい。」旨の挨拶がなされた。</p> <p>4 役員の選任 委員の互選等により、会長に石井委員が、石井会長の指名により副会長に前川委員がそれぞれ選任された。</p> <p>5 会長・副会長挨拶 会長から、「自己紹介を聞き、委員の方々が様々なフィールドをお持ちであることが分かった。女性も多く、女性目線の意見など様々な角度から意見を出していただき、活発な協議会となることを期待している。」、副会長から、「皆さんの意見を警察運営に反映させ、地域の安全・安心を目指していきたい。忌憚のない意見、また、違った目線での意見をお願いしたい。」旨の挨拶がなされた。</p> <p>6 議題 「大津北警察署の活動状況」について 各課の取組状況について、警察から報告があった。その際、委員から、「横断歩道で止まってくれない車が多い。横断歩道での歩行者優先の意識を醸成させる啓発が必要である。」、「横断歩道がドライバーから認識しにくく、危険に感じる場所があるので、何らかの対策を講じるべきではないのか。」旨の提言があり、警察から、「横断歩道利用者ファースト運動で、車も歩行者もお互い譲り合う気持ちを持つという活動を進めている。JAFの調査で、以前は9割の車が停止しなかったが、現在は3割が停止するという結果が出ており、引き続き、こうした啓発を継続するとともに、取締りを行っていく。」、「様</p>	

々な形態の横断歩道があり、現場の状況に応じ、路面を塗装するなどして強調した横断歩道を設置するなどしている。引き続き、道路管理者や関係機関と連携して対策を講じていくので、是非、そうした横断歩道があれば教えていただきたい。」旨の説明があった。

また、委員から、「横断歩道での停止も含め、滋賀県は、他府県と比較して、交通マナーが悪い印象がある。特に、歩行者の安全保護の観点から啓発や取締りを積極的にやってもらいたい。」旨の意見、要望があった。

そのほか、委員から、「犯罪の発生があまりにも多く驚いている。また、警察官の日々の業務が多忙であることを初めて知った。警察官の今後の未来を考えた場合、高校生や大学生に対するリクルートの重要性も感じさせられた。仕事柄、様々なイベントの企画をしているため、防犯や交通教室、リクルート活動などで警察とコラボレーションできるのであれば、協力させてもらいたい。」旨の感想、提案があり、署長から、「大変、心強い御意見であり、関係機関との連携の中でお力添えいただけるなら、是非お願いしたい。」旨の説明があった。

7 次回開催について

次回の協議会開催は、9月下旬に決定した。